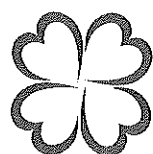


令和5年度

事業報告書

令和5年4月1日～令和6年3月31日



Kōfukusō

社会福祉法人 幸福荘

岸和田市神須屋町1丁目10-12

事業者	ページ
社会福祉法人 幸福荘 昭和50年11月10日 (厚生省社 第928号)	・・・ 2
事業所	ページ
軽費老人ホーム幸福荘 50名 昭和51年3月1日 (平成28年11月1日 全面建替え)	・・・ 3
ショートステイ (併設) 7名 平成29年9月1日	
ケアハウス幸福荘 30名 平成11年9月1日	・・・ 7
デイサービスセンター幸福荘 40名 平成11年9月1日	・・・ 10
ケアプランセンター幸福荘 平成12年4月1日	・・・ 13
ヘルパーステーション幸福荘 平成12年6月1日	・・・ 15

社会福祉法人幸福荘 事業報告（令和5年度）

新型コロナウイルスが5月より2類から5類に移行され、通常の生活が戻る中でも高齢者が感染した場合は重症化するリスクがあります。入居者の生活や家族の想いや元気な方が入所していることから8月1日より基本的な感染対策のみで自由に生活していただきました。職員や利用者で感染者が数名ありましたが、予防対策により集団感染は防ぐことができ、重症になられた方もいませんでした。

施設入居では、入院や他施設への転居等で退所が多く、軽費老人ホーム・ケアハウスともに入居定員を下回り稼働率も低下しました。在宅介護サービスも同様に登録者数と利用率が減少しました。

新型コロナや物価高騰の影響により延期していたケアハウス事務所の改修、厨房の防水と床補修工事、浴室・脱衣室を行いました。また、更新が必要な物品や車両などの入れ替えも計画的に行っています。

職員の退職が多くあり、求人広告や就職説明、紹介会社を通じて採用活動を行うも退職者の補充が十分できていない状況です。非常勤職員が勤務日数の調整や振り替えて出勤していただき、職員みんなの工夫で何とか支援できている状況です。

昨年のIT補助金で導入した、シフト作成の運用を始め、携帯やパソコンから勤務希望日や公休の申請、勤務状況の確認ができるなど業務の軽減になっています。また、見守りセンサーなどの機器やソフトの活用によるデータ分析を行い負担軽減にも繋がっています。

令和6年4月に介護・障害・医療保険の同時改定があり、介護保険の基本報酬単位の微増となりましたが物価高騰に対応できる額にはなっていません。加算要件の見直しも行われ取得しにくい状況となり、結果として減収になります。また職員の給与アップする処遇改善加算は増額となり4月より給与改定に全額支出し、職員の生活の安定に努めます。

人材不足は社会的な問題で、特に介護職員不足は深刻で募集をしても応募がありません。国は介護施設にも生産性の向上を図るためにITや介護ロボットの導入を進めています。しかしながら、福祉施設の業務効率化は限界があり、人にしかできないことがたくさんあります。ご家族様や地域の方々と共に社会福祉の原点である、その人が「幸せ」に暮らすことの支援を行うとともに社会情勢に合わせた法人経営を行って参ります。

軽費老人ホーム幸福荘 事業報告書（令和5年度）

1. 基本目標への取り組み

①サービス

今年度も引き続き個別ケア及びグループによる機能改善運動プログラム、DAM 機器を使用した体操メニューをスケジュール化し心身機能の低下予防に取り組みました。その中でも特に、個別ケアに重点を置いたサービスを行っております。入居者が『本当に望んでいることを計画的に実現する』為に、入居者の『望みや心身状態』をより詳細に把握し『個別支援計画書』を作成し、人員を増員し提供体制作りを行っております。

令和5年5月8日に新型コロナウイルス2類から5類移行となり、通常感染症対応の枠組みで面会等の段階的緩和等、動向を見ながらの状況に合わせた修正対応に取り組んでおります。ワクチン接種につきましては啓発と希望確認を行った上で対応しました。行事等については感染予防対策を取りながら家族様の参加を再開しておりますが、全体行事ではなく各フロアでの開催としました。

2階フロアは、介護職員の資質の向上、多職種連携の強化、個別支援の強化を目標に取り組んでいましたが、複数の離職者があり職員の確保が難しい状況が続き、計画の達成ができませんでした。

3階フロアは、身体機能維持向上、認知症進行予防、重度ケアを3つの柱とし、入居者の活動参加の機会、生活環境改善に取り組んでまいりました。結果、認知機能は3名の低下が見られましたが、その他の方々においては、脳トレ支援、ポイント制の導入など個性に合わせた支援、パワーリハビリマシンの活用等により、維持向上を図ることができました。

ショートステイ（併設型）は4室を対象に幸福荘の在宅サービスご利用者と特定申込み者の方を中心に取り組んでまいりました。

②財務

軽費特定の入居率100%、特定介護サービス提供率93%を維持目標に取り組んでおりますが、重度や疾病等に伴う退居者の増及び入院による影響が大きく、入居率99.17%と維持できたものの、特定介護サービス提供率90.1%と昨年度とほぼ変わらず、目標を下回りました。

なお、新型コロナウイルス等感染症の影響については、単発の発症が何度かあったものの面会中止にはならず、3月末時点で上記介護サービス提供率への影響は出ておりません。また、申し込み待機者は3月末時点で軽費特定2名となっております。

ショートステイにつきましては利用率60%（4室を基礎計算に）を目標に取り組んでまいりましたが、特定待機者が思った以上に少なく職員の離職と職員確保難の影響があり、ロングショート枠の運用まで至らなかったため、半期平均利用率が35.27%（昨年同月比では1%UP）と目標を下回りました。

③組織・人材

介護看護職員配置基準における比率は3:1に対して2.6:1の配置となっております。

入職：正職員 0名 非常勤 9名 離職：正職員 7名 非常勤 6名

介護福祉士資格取得率（常勤換算で）は70%、3月末時点でサービス体制強化加算Ⅰの70%取得状況を下回っております。令和6年4月からサービス体制強化加算Ⅱへ変更となり

ます。

今年度は、必要な議案は各職で話し合い対応・実行しやすいように各階で企画運営会議、医務会議、給食会議を開催し、軽費特定会議は必要時に各職代表者の出席重要課題を重点に実効性が高まるよう取り組みを継続しています。

職員個々の能力と適正に応じた初級、中級、上級、指導者レベルの外部研修参加とあわせて職種連携や職員育成、スキル向上の強化にも継続して努めています。

2-1. 年間利用者数（軽費老人ホーム）

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
初日在籍者	49	49	49	50	50	50	50	49	50	50	50	48	595
退居者数	3	1	1	2	2	3	1	1	0	1	4	1	20
新規入居者数	0	3	1	3	1	3	1	1	2	0	2	1	18
待機者数	0	0	0	1	0	2	0	0	1	0	0	3	--

2-2. 要介護度別利用者状況（各月末）

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	2	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2
要介護1	21	21	21	23	26	30	27	25	24	23	23	22
要介護2	11	11	12	12	12	12	13	13	13	14	14	14
要介護3	9	10	11	9	7	6	6	6	7	7	8	8
要介護4	3	3	2	4	3	1	1	1	2	2	2	1
要介護5	4	3	2	1	1	0	2	2	2	2	1	1
合計	49	49	48	50	50	50	50	49	50	50	50	48

2-3. 男女年齢層別（3月末）

	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90～ 94歳	95～ 99歳	100 歳以上	計
男	0	0	0	0	1	2	1	0	0	4
女	0	0	0	2	10	9	18	4	1	44
合計	0	0	0	2	11	11	19	4	1	48

3-1. 年間利用者数（併設ショートステイ）

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
要支援	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
要介護	7	5	7	6	8	5	5	6	6	6	7	10	78

3-2. 要介護別利用延日数（併設ショートステイ）

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	5
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	16	15	17	18	25	22	29	28	38	38	22	50	318
要介護2	3	0	6	2	8	5	5	6	7	10	18	18	88
要介護3	12	15	6	9	11	0	0	0	0	0	0	0	53
要介護4	6	6	11	11	8	5	4	0	0	0	0	0	51
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計日数	37	36	40	40	52	32	38	34	50	48	40	68	510

4. 会議、委員会の実施

サービス担当者会議（適時）	特定施設職員会議（随時）
企画運営会議（月1～2回）	医務会議（随時）
感染症委員会（3ヶ月/回）	リスクマネジメント委員会（3ヶ月/回）
広報接遇委員会（3ヶ月/回）	

5. 実習生・ボランティアの受け入れ

ボランティア・・・新型コロナの為なし
 職場体験・・・新型コロナにより中止

6. 健康管理

検尿（6ヶ月に1回）	健康診断（10/11）	夜勤者健康診断（4月）
体重測定（月1回）	インフルエンザ予防接種（10月）	
レントゲン検診（10/11）	職員の定期抗原検査（3日に1回）	
新型コロナワクチン接種、入居者・職員（6回目：6/16、21）		

7. 設備・備品等の充実内容

居室エアコン、共用部エアコン、換気扇の洗浄
 ナースコール点検（5月、11月）
 パソコンの入替7台
 歩行器4台
 自走式車椅子2台
 リクライニング車椅子1台
 車椅子体重測定機器の入替

8. 建物等修理・修繕内容

ベランダ・外壁・外溝掃除（6月、12月）

9. その他

リネン（布団類）入れ替え

10. 研修

実施日	内外	研修内容	参加者
4月	内部	適切な接遇は認知症ケアに繋がる	27名
5月	内部	介護現場におけるハラスメント	27名
6月	内部	緊急時対応～介護職員ができる応急処置 床上での移動介護（実技研修）	27名 27名
7月	内部	介護職員の個人情報及びプライバシー保護	27名
8月	内部	虐待防止の事例検討	27名
9月	内部	感染症対策に求められるもの	27名
10月	内部	感染症経路別対応	26名
11月	内部	梗塞や虐待が起こるメカニズム	26名
12月	内部	実施なし	
1月	内部	実施なし	
2月	内部	非常災害時の対応～準備と不断の更新～	27名
3月	外部	コンプライアンス、法令、介護職の倫理	26名

11. 年間行事

月	毎月の事項	行事	利用者関係	設備等
4月	【行事・アクティビティ】 誕生日お祝い	お花見、花見弁当 五月人形	不在者投票	前年度事業報告 ナースコール点検
5月	歌レク(毎週日曜) 運動レク(毎週水曜)	春の弁当		空調フィルター掃除 ベランダ洗浄清掃
6月	作業レク 脳トレ	喫茶 七夕飾りつけ	避難訓練	
7月	茶話会(毎日)	喫茶 七夕		
8月	【利用者処遇】 DAMプログラム体操	喫茶 夏まつり(各フロア)		職員避難訓練
9月	地域交流 出張カット	敬老祝賀会		消防点検、非常ベル点検
10月	パワーリハビリ 個別機能訓練	行楽弁当	レントゲン検診 健康診断	空調フィルター点検 ベランダ洗浄清掃
11月	【利用者健康管理】	紅葉ドライブ 寿司の日	インフルエンザ予防接種 リース布団入替	ナースコール点検 職員避難訓練
12月	医師の往診 通院送迎	クリスマス会 喫茶	避難訓練	年末施設掃除(内・外)
1月	体温・血圧・体重 薬管理	新年祝賀会、初詣 鏡開き		
2月	【設備】	節分(甘酒) ひな人形飾り付け		受水槽掃除 水道水質検査
3月	EV・自動ドア点検	ひな祭り(甘酒)		職員避難訓練 次年度事業計画策定

ケアハウス幸福荘 事業報告書（令和5年度）

1. 基本目標への取り組み

①サービス

ケアハウスの入居者の要介護認定率は83%で、在宅介護サービス利用率は70%で前年と同様となっています。

昨年度に引き続き新型コロナウイルスの感染対策を行いながら、クラブ活動や行事を通して、認知症および介護予防の取り組みを継続しました。岸和田市の推奨している「いきいき百歳体操」を地域の方はストップ継続しながら実施しております。

10月に入居者1名が陽性となりましたら、他者への感染はありませんでした。新型コロナワクチンの接種者率は97%となっています。

②財務

ケアハウス定員360名/年（月初の契約者）に対して、354名/年で入居率97%でした。申し込み待機者は3月末時点で4名ですが、入院や家庭の事情等で直ぐに入居できる方が少ない状況になっています。

建物や設備の老朽による修繕や更新を行い、特に浴室・事務所の改修には皆様にはご迷惑をお掛けしましたが無事に終了しました。

③組織・人材

人事異動や組織改定により、職員の協力体制を強化し業務を行っております。また、業務の見直しにより年末年始の食事時間変更などの取り組みを行いました。

2-1. 年間利用者数（ケアハウス）

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
初日在籍者	30	30	29	30	30	29	29	29	29	30	30	29	354
退居者数	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	4
新規入居者数	1	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	4
待機者数	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	----

2-2. 介護度別利用者状況（各月末）

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
自立	5	5	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6
要支援1	6	6	6	7	7	6	6	6	6	6	7	7
要支援2	10	10	10	10	10	8	8	8	8	8	11	10
要介護1	4	4	4	4	4	6	6	6	6	7	5	5
要介護2	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	1	1
要介護3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0
要介護4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2-3. 男女年齢層別（3月末時点）

	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90～ 94歳	95～ 99歳	100 歳以上	計
男	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
女	0	0	0	1	5	9	8	4	0	27
合計	0	0	0	1	5	10	9	4	0	29

3. 会議、委員会の実施

ケアハウス会議（月1回） 処遇会議（適時） 給食会議（月1回）
 *広報接遇マナー委員会（3ヶ月/1回） *感染症委員会（3ヶ月/1回）
 *リスクマネジメント委員会（3ヶ月/1回）

4. 実習生・ボランティアの受け入れ

実習生・・・なし
 ボランティア・・・新型コロナの影響で今年度は受け入れ無し

5. 健康管理

体重測定（月1回） レントゲン検診（10/11 実施）
 インフルエンザ予防接種（施設内でも実施）

6. 設備・備品等の更新・充実内容

居室及び共用部の空調フィルター掃除（6ヶ月に1回）
 ナースコール点検（6ヶ月に1回）
 共用部床洗浄（11/4）
 浴槽改修工事（11/22～12/31）
 厨房グレーチング入替（2/15）
 その他、設備等のメンテナンス

7. 建物等修理・修繕内容

受水槽ポンプ取り換え（2月）
 事務所改修工事（5/15～5/30）
 厨房ガス管補修工事（7/13）
 厨房床防水工事（9/22～23）
 外壁・床等のひび割れ補修

8. その他

新型コロナによる対応状況
 ・8/1～入館の制限を全面解除（体温測定、手洗い、うがい、マスク着用は継続）
 ・職員の定期抗原検査の継続
 ・コロナワクチン接種状況 入居者：29名（7回目まで接種終了）

9. 研修

実施日	内外	研修内容	参加者
4/12	内部	法令遵守	1名
5/10	内部	緊急時対応	1名
6/21	内部	認知症の人が安心する事例	1名
7/19	内部	個人情報の取り扱い	1名
8/9	内部	虐待・不適切ケアを防ぐ	1名
9/13	内部	感染症の予防及び蔓延防止	1名
9/27	外部	軽費・ケア個別支援計画作成研修	1名
10/11	内部	介護従事者の接遇	1名
11/8	内部	身体拘束をしないための具体策	1名
12/13	内部	利用者の人権と尊厳	1名
1/14	内部	事故後の家族対応について	1名
2/14	内部	事故を未然に防ぐにはについて	1名
3/13	内部	倫理判断の視点、職業倫理の理解	1名

10. 年間行事

月	毎月の事項	行事	利用者関係	設備等
4月	【行事・クラブ】 誕生日お祝い	お花見、花見弁当 五月人形、喫茶	不在者投票	前年度事業報告提出 ナースコール点検
5月	ラジオ体操(毎朝) いきいき百歳体操	行楽弁当 喫茶		
6月	(毎週木曜日) いきいき健康クラブ	七夕飾りつけ 鉄板焼、喫茶	避難訓練	空調フィルター掃除 ベランダ等洗浄清掃
7月	(月2~3回) 映画鑑賞(第3日曜)	七夕 喫茶		
8月	買い物会(月3回) パワーリハビリ	喫茶		
9月	【利用者関係】	鉄板焼 敬老祝賀会		配管洗浄(ろ過機) ※濾過石交換無し
10月	冷蔵庫点検 出張カット	10月祭礼 行楽弁当	レントゲン検診 インフルエンザ予防接種	空調フィルター掃除 職員避難訓練
11月	【入居者健康管理】	趣味の作品展 寿司の日、喫茶		ナースコール点検 ベランダ等洗浄清掃
12月	医師の往診 通院送迎	クリスマス会 喫茶(ぜんざい)	避難訓練	年末施設掃除(内・外)
1月	体温・血圧・体重測定 薬管理	新年祝賀会、初詣 鏡開き、喫茶		
2月	【設備】	ひな人形飾り付け 節分(甘酒)、喫茶		受水槽掃除、水質検査 職員避難訓練
3月	EV・自動ドア点検 風呂掃除	ひな祭り(甘酒) 喫茶		配管洗浄(ろ過機) 次年度事業計画立案

デイサービスセンター幸福荘 事業報告（令和5年度）

1. 基本目標への取り組み

①サービス

委員会や職員会議で活動内容を話し合い、作品づくりやレクリエーション、書道、ビーズでのアクセサリ作り、編み物など個別の嗜好に応じて楽しめるメニューに取り組んでいます。

カラオケ機器のコンテンツを使用した体操メニュー、集団リハ体操、個別機能訓練の実施により、介護予防を重視したプログラムの充実に取り組みました。

毎月「幸福通信」を発行し、家族様や関係機関にサービス内容や取り組みを発信しました。

②財務

地域包括支援センター、居宅介護事業所からの体験利用 16 名の依頼あり、内 6 名の方が利用につながりましたが、長期入院や他施設、幸福荘への入所で目標利用者数は達成できませんでした。引き続き、サービスを向上させると共に地域包括支援センターや居宅介護支援事業所との連携を強化し、利用者増加につながるよう努めていきます。

③組織・人材

サービスは人材であることを認識・徹底し一人一人の個性を生かし持っている能力を業務に活かします。会議等により、介護予防プログラム内容、作り物、個別計画の見直し、必要なサービスの明確化により職員の技能向上に努めました。

2. 年間利用者数

月 別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
登録者	介護	37	39	37	41	43	43	41	33	36	35	36	38	459
	予防	22	19	19	16	13	13	14	15	15	15	14	15	190
営業日		25	27	26	26	26	26	25	26	26	24	25	26	308
延べ利用	介護	335	348	321	340	387	389	323	330	341	311	345	354	4124
	予防	133	132	111	102	69	71	82	86	77	74	74	86	1097
1日平均利用者数		18.7	17.8	16.6	17.0	17.6	17.7	16.2	15.9	16.1	16.0	16.8	16.9	16.9

3. 会議、委員会等の実施

- ・ 職員会議（月1回）
- ・ 担当者会議（随時）
- ・ 部署会議（月1回）
- ・ 給食会議（月1回）
- ・ デイ企画会議（月1回）
- ・ デイ広報委員（月1回）
- ・ デイ物品（月1回）
- ・ 感染症委員会
- ・ 広報接遇委員会
- ・ リスクマネジメント委員会
- ・ 職員健康診断（10/11）

4. 実習生・ボランティアの受け入れ

実習生・・・なし
高校生職場体験・・・1名(3/19、22)
中学生職業体験・・・なし

5. 設備・備品等の充実内容

空調フィルター掃除 風呂清掃・フィルター交換
外壁・車両掃除
机、椅子、車椅子の点検

6. サービス強化への取り組み

季節に応じ意欲低下防止、機能訓練を目的とした外出
季節行事の取り組み(花見ドライブ、節分・ひな祭り・クリスマス等)
施設内歩行訓練、下半身や上半身の運動
誤嚥を防ぐ為の嚥下体操を昼食前に実施
おやつ作り、作品・壁飾りの充実
岸和田市の入浴モデル事業の受け入れは継続中(現在は利用者なし)
感染予防対策の実施(マスク着用・検温・殺菌・換気・パーテーション設置など)
職員の定期抗原検査の実施

7. 研修

実施日	内外	研修内容	参加者
4/21	内部	法令遵守	5名
5/19	内部	プライバシー保護について	6名
6/16	内部	感染症・食中毒と蔓延防止について	5名
7/21	内部	介護予防、要介護度進行予防について	5名
8/18	内部	認知症及び認知症ケアについて	4名
9/15	内部	緊急時対応について	4名
10/20	内部	身体拘束・虐待防止について	3名
11/17	内部	感染症・食中毒と蔓延防止について	5名
12/15	内部	非常災害時の対応	4名
1/19	内部	プライバシー保護について	4名
2/16	内部	認知症及び認知症ケアについて	5名
3/15	内部	緊急時対応について	5名

8. 行事等

月	行事・イベント	レクリエーション	活動
4月	・誕生日会 ・おやつ作り ・桜見物(外出) ・書道教室	・作品作り ・ピンポンゲーム ・ホールインワン ・ちょっとティッシュ取ってー	リハビリ体操 個別リハビリ 小物・作品づくり
5月	・誕生日会 ・書道教室	・明日天気になーれ ・飛行機とーばそ ・くつつきむし ・たたいてかぶってジャンケンポン	リハビリ体操 個別リハビリ 小物・作品づくり
6月	・誕生日会 ・書道教室	・作品作り ・ボール転がし ・カラオケ ・傘へ入れましょう ・ピンポンキャッチ	リハビリ体操 個別リハビリ 小物・作品づくり
7月	・誕生日会 ・七夕 ・書道教室	・輪投げ ・カラオケ ・うなぎ釣り ・バランスゲーム	リハビリ体操 個別リハビリ 小物・作品づくり
8月	・誕生日会 ・書道教室 ・盆踊り(夏祭り)	・カラオケ ・ビデオ鑑賞会 ・ホールインワン ・夏祭り	リハビリ体操 個別リハビリ 小物・作品づくり
9月	・誕生日会 ・書道教室 ・敬老祝賀会	・カラオケ ・お手玉取り ・だんじりゲーム ・射的	リハビリ体操 個別リハビリ 小物・作品づくり
10月	・誕生日会 ・運動会 ・書道教室	・カラオケ ・ビデオ鑑賞 ・芋掘り ・ピンポンゲーム ・お芋釣り	リハビリ体操 個別リハビリ 小物・作品づくり
11月	・誕生日会 ・書道教室	・金魚すくい ・カラオケ ・缶釣りゲーム ・お手玉投げ	リハビリ体操 個別リハビリ 小物・作品づくり
12月	・誕生日会 ・作品作り ・書道教室 ・クリスマス会	・作品作り ・カラオケ ・ビデオ鑑賞 ・お手玉取り	リハビリ体操 個別リハビリ 小物・作品づくり
1月	・誕生日会 ・書道教室 ・正月遊び	・坊主めぐり ・カラオケ ・サッカー ・ティッシュ取ってー	リハビリ体操 個別リハビリ 小物・作品づくり
2月	・誕生日会 ・作り物 ・書道教室 ・節分	・鬼たいじサイコロゲーム ・ホールインワン ・ホッケー ・カラオケ	リハビリ体操 個別リハビリ 小物・作品づくり
3月	・誕生日会 ・ひな祭り ・合同避難訓練 ・書道教室	・お雛様ゲーム ・桜満開ゲーム ・カラオケ ・ピンポンゴール ・輪になって遊ぼう	リハビリ体操 個別リハビリ 小物・作品づくり

ケアプランセンター幸福荘 事業報告（令和5年度）

1. 基本目標への取り組み

①サービス

利用者には、定期的な訪問以外に個別の事情に応じた対応を行い、介護保険ではサービス提供できない場合は、有償サービスなどと併用しながら必要な支援を行いました。

新規ケースや困難ケースなど利用者の動向を会議や日々の業務で報告・話し合いを行うことにより共有をおこない担当者不在時の対応等もスムーズに行なえるようにしました。

事業所にはできるだけ訪問し状況確認を行うとともに、医療機関には必要書類を持参し、本人面接以外の医療相談や看護師等の関係者から得た情報を事業所に報告し、再開時などスムーズにサービスが利用できるようにしました。

各事業所で、新型コロナウイルス感染者があり振り替えや代替え対応を行い利用者に必要なサービス提供を行いました。

②財務

新規利用者は短い期間での施設入所や入院になり利用者の入れ替わりが多くありました。継続利用の利用者も同じで自宅での生活が困難になる方が多くあり作成件数は減少しました。介護予防・日常生活総合事業で、要支援認定者の計画作成を地域包括支援センターから受託はできるだけ引き受けました。また、市役所からの認定調査依頼は積極的に受け入れ件数は増加しています。

③組織・人材

事業所会議を定期的に行い新規利用者や変動のある利用者について報告を行い、必要な事項は話し合いや伝達を行い事例の共有や相互相談を行ないフォローする体制に取り組んでいます。通知などの資料作成・回覧・研修を行い、専門性を高めました。

いきいきネット相談支援センターと兼務したことで、地域の相談会や体操教室に参加し地域とのネットワーク構築に繋がりました。

2. 年間利用者数

件数/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
要支援1	11	11	12	11	10	10	10	10	10	10	9	9	123
要支援2	8	8	8	7	8	8	9	9	8	8	9	9	171
要介護1	15	14	12	13	16	13	12	11	17	14	15	14	166
要介護2	15	17	17	18	16	23	22	24	19	16	15	14	216
要介護3	6	4	6	6	5	4	3	3	3	3	3	4	50
要介護4	5	5	4	4	4	3	1	0	0	0	1	1	28
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	60	59	59	59	59	61	57	57	57	51	52	51	1214

3. 会議・委員会の開催

部署会議（随時）

サービス担当者会議（月1回以上 随時）

接遇広報委員会 リスクマネジメント委員会 （3ヶ月/回）

4. その他

職員健康診断（10/11）

入館の継続制限（玄関閉鎖、インターホン）の対応

職員の定期抗原検査の継続

5. 研修

実施日	内部・外部	研修内容	参加者
4/8	外部	終活のすすめ	1名
4/27	外部	介護の社会化	1名
5/24	外部	歩行器、手すりの紹介対応	1名
6/16	外部	ケアマネ協会総会	1名
6/24	外部	介護支援専門員の倫理と専門性	1名
9/22	外部	食事介助と嚥下	1名
9/26	外部	言語療法士による自立支援	1名
9/27	外部	ケアマネ業務のICT化	1名
10/14	外部	ケアマネジメントにおける意思決定支援	1名
11/16	外部	福祉用具展示会	2名
11/28	内部	介護従者の接遇	1名
11/29	外部	ACPについて	1名
1/30	外部	OCMA支部事例検討会	1名
2/14	外部	身寄りのない人の制度利用	1名
3/2	外部	介護保険法の改正	2名

ヘルパーステーション幸福荘 事業報告（令和5年度）

1. 基本目標への取り組み

①サービス

施設入居者へのサービスでは、利用者個々の心身状態やニーズに細やかな対応に努め、施設職員・在宅サービスチームと連携を図りました。

在宅利用者へのサービスでは、生活支援（調理・掃除・洗濯・買物代行）や身体介護（排泄・入浴）、認知症の一人暮らしや高齢夫婦の見守りに対応し支援を行いました。また、ゴミ屋敷の利用者の環境整備を行い、自立できるように支援しました。

②財務

法人外の居宅介護支援事業所（地域包括・萬寿園葛城の谷、地域包括・萬寿園中部、萬寿園、ホワイト東岸和田、ふらっと、歩む、ケアプランセンターJ、のばな、きぼうの輪、ヒロ、むすび、サニーライフ、たいよう、なないろ）、訪問看護（かつらぎ、ジョイント、にじいろ）と連携。過去の実績から法人外の居宅介護支援事業所からの訪問依頼を受けることが増えているが、人員不足もあり、お断りすることも多くなっています。在宅利用者2名が、法人のケアハウスに入居しました。

③組織・人材

ヘルパー業務に即した研修内容で、内部研修を毎月実施し知識を深め質の高いサービスに取り組んでいます。7月に登録ヘルパー1名退職。1月に登録ヘルパー1名採用しましたが、2月に退職。現在5人でのサービス体制のため、新規依頼があっても受け入れが難しい状況です。

2. 年間利用者数

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
登録者	介護	24	24	21	22	22	23	24	23	22	24	25	24	278
	予防	25	24	24	24	21	22	21	21	21	21	21	23	268
提供時間	生活	64	60.5	53.5	48.5	51.5	47	58.5	61	44.5	66	73.5	64.5	693
	身体	107	114.5	147.5	151.5	147.5	138	134.5	141	176	148.5	119	142	1629.5
	予防	75.5	80.5	80.5	75	78	87.5	84	89	84.5	76.5	87	112	1175
	有償	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	304	325	304.5	283	291.5	283.5	300	287.5	269	280.5	285.5	292	3506	

3. 会議・委員会の開催

部署会議（月1回） ヘルパー会議（月1回） サービス担当者会議（随時）

4. その他

職員健康診断（10/11）

新型コロナワクチン5回目接種

新型コロナ対策により物品や消耗品の購入

入館の継続制限（玄関閉鎖、インターホン）の対応

職員の定期抗原検査の継続

5. 研修

実施日	内部・外部	研修内容	参加者
R5年4/21	内部	プライバシー保護	5名
5/27	内部	食中毒の3原則	5名
6/24	内部	接遇の基本『言葉づかい』を見直そう	5名
7/29	内部	低栄養予防のための調理の工夫	5名
9/23	内部	排泄ケア	5名
10/28	内部	法人研修・オンライン 介護従事者の接遇	5名
11/25	内部	サービス提供記録の書き方	5名
R6年1/28	内部	共依存という視点で考える高齢者虐待	5名
2/24	内部	低栄養と誤嚥の予防	5名
3/23	内部	・買い物代行について ・老計第10号 サービス準備・記録等	5名

個別研修	
1	介護事故、トラブルを防ぐ
2	硬膜下血腫について
3	老化と認知症について知る
4	利用者とのコミュニケーション向上を図る
5	高齢者や生活弱者をとりまく現代社会の問題について理解を深める